

## 事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

### 1 事業者等の概要

氏名又は名称	長野日本無線株式会社					
代表者名	氏名	窪田 昌治	役職名	代表取締役社長		
主たる事務所の所在地	長野市稲里町1163番地					
主たる事業の分類	大分類	E 製造業				
	中分類	30 情報通信機械器具製造業				
主たる事業の概要	「ソリューション・特機」、「情報通信・電源」、「メカトロニクス」の3事業の機器の設計・開発及び製造					
制度に該当する要件	<input checked="" type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	kl	2,179	2,114	2,286	2,288	2,184
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO <sub>2</sub>	3,992	3,872	4,160	4,150	3,957
その他ガス排出量合計	t-CO <sub>2</sub>	0		0	0	0
自動車の台数	台	24		24	23	22
自動車からの排気ガス合計	t-CO <sub>2</sub>	127				

### 2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	2019	年度
------	------	----

計画期間	2020 年度～	2022 年度
------	----------	---------

報告対象年度	2022	年度
--------	------	----

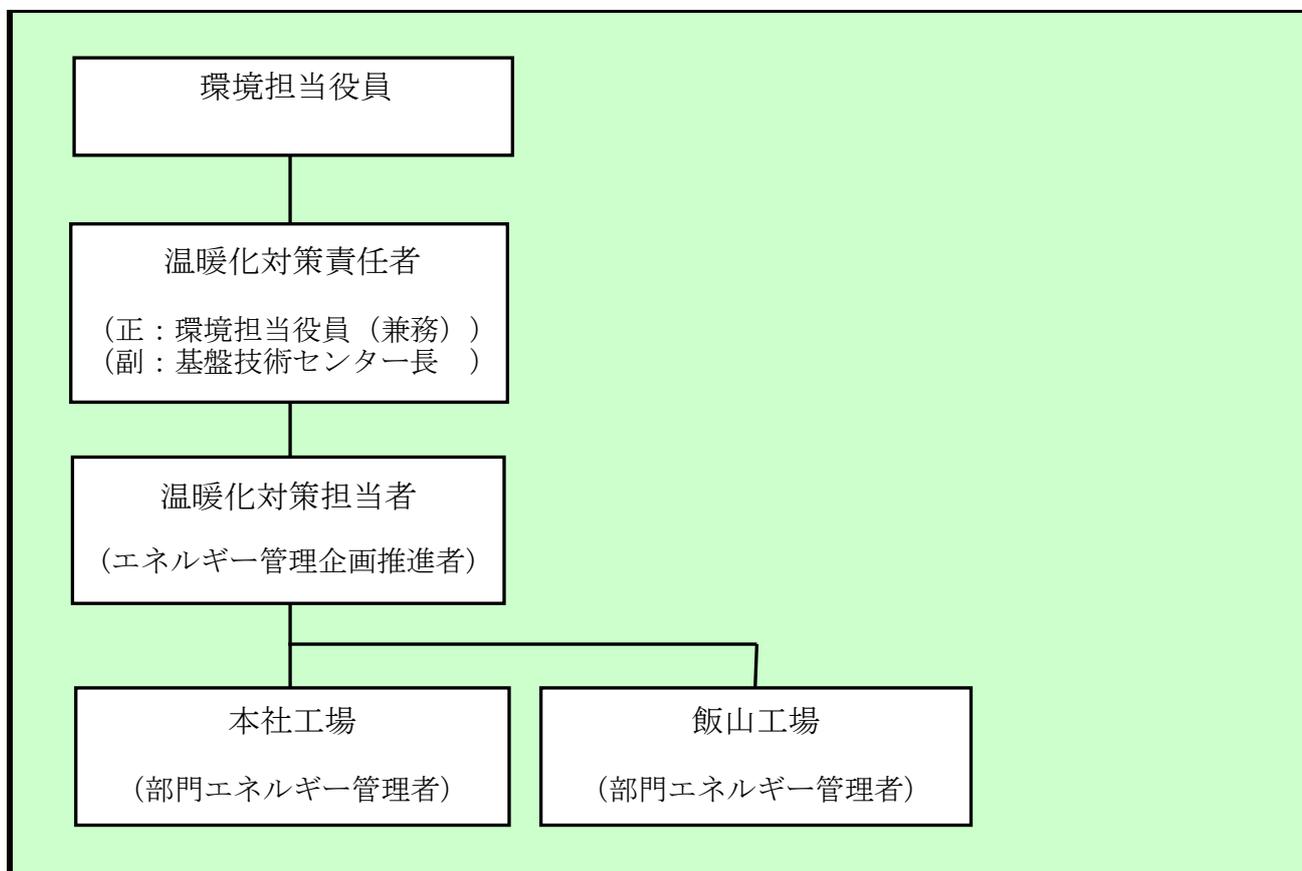
### 3 計画書（報告書）の公表方法等

<input checked="" type="checkbox"/>	ホームページ	http://www.njrc.jp/ecology/ecology11.html
<input type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	
<input type="checkbox"/>	その他	

#### 4 温室効果ガス排出抑制のための基本方針

持続可能な社会実現を目指し、全ての事業活動において省エネルギー・省資源・リサイクルを推進し、温室効果ガス・有害物質・廃棄物の削減に努める。

#### 5の1 温室効果ガス排出抑制のための組織体制



#### 5の2 温室効果ガス排出抑制のための会議体等の名称及び開催頻度

- ・環境マネジメントレビュー：1回/年
- ・環境内部監査：1回/年

様式1号  
(総括票)

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	3,992	t-CO <sub>2</sub>	売上金額	299.00	単位	億円
2019年度	調整後排出量	3,992	t-CO <sub>2</sub>	基準原単位	13.35	t-CO <sub>2</sub> /	億円
目標年度	目標排出量	3,872	t-CO <sub>2</sub>	目標原単位	12.95	t-CO <sub>2</sub> /	億円
2022年度	目標削減率	3.00	%	目標削減率	3.00	%	
目標設定に関する説明	売上金額当たりの二酸化炭素排出量を、年1%削減する。						
第一年度	排出量	4,160	t-CO <sub>2</sub>	売上金額	291.62	単位	億円
	削減率	-4.21	%	原単位	14.27	t-CO <sub>2</sub> /	億円
2020年度	調整後排出量	4,160	t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率	-6.90	%	
	削減率	-4.21	%				
排出量等の増減理由	1. 新棟の稼働開始に伴い、電力量が増加 2. 新型コロナウイルス感染症対策の換気のため、窓を開ける時間が長くなり、冷暖房効率の悪化により、電力量が増加						
第二年度	排出量	4,150	t-CO <sub>2</sub>	売上金額	287.93	単位	億円
	削減率	-3.96	%	原単位	14.41	t-CO <sub>2</sub> /	億円
2021年度	調整後排出量	4,150	t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率	-7.95	%	
	削減率	-3.96	%				
排出量等の増減理由	基準年度（2019年）の状況から下記生産エリア（倉庫エリア）の及び空調設備増強により実施している省エネ削減以上に使用電力量が増加しCO2排出量が目標未達となった。 1. 新型コロナウイルス感染症対策の換気のため、窓を開ける時間が長くなり、冷暖房効率の悪化により、電力量が増加						
第三年度	排出量	3,957	t-CO <sub>2</sub>	売上金額	261.71	単位	億円
	削減率	0.87	t-CO <sub>2</sub>	原単位	15.12	t-CO <sub>2</sub> /	億円
2022年度	調整後排出量	3,957	t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率	-13.26	%	
	削減率	0.87	%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由	1. 基準年度（2019年）から下記生産エリア（倉庫エリア）の増加及び空調設備増強により実施している省エネ削減以上に使用電力量が増加しCO2排出量が目標未達となった。 ①エリア増加：J80棟（新棟）/B60棟（生産）②飯山工場空調設備増強 2. 原単位の母数である売上については2020年以降、コロナによる海外市場の停滞及び半導体等の部品不足の影響により製品出荷が減少しこちらも目標未達となった。						

様式1号  
(総括票)

6の2 エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	0	t-CO <sub>2</sub>			単位	
2019 年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	基準原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
目標年度	目標排出量		t-CO <sub>2</sub>	目標原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2022 年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量	0	t-CO <sub>2</sub>			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2020 年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量	0	t-CO <sub>2</sub>			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2021 年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量	0	t-CO <sub>2</sub>			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2022 年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式1号  
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	127	t-CO <sub>2</sub>			単位	
2019年度				基準原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
目標年度	目標排出量		t-CO <sub>2</sub>	目標原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2022年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位	
				原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2020年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位	
				原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2021年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位	
				原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2022年度	削減率		%	原単位削減率		%	
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

7 重点対策の実施状況

段階	番号	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I～II	I-1	燃料使用量等の定期的な把握						
	I-2	エコドライブの励行						
III	III-1	次世代自動車の導入計画						
IV	IV-1	次世代自動車の導入						

様式1号  
(総括票)

8 排出抑制目標達成のための具体的な措置

番号	区分	区分番号	対策内容	計画		状況	
				実施予定年度	削減見込量 (t-CO <sub>2</sub> )	実施年度	推計削減量 (t-CO <sub>2</sub> )
1	エネ起	330299	空気調和設備、換気設備に係るその他の削減対策	2020～2022	33	2020～2022	
2	エネ起	350651	変圧器の負荷の統合	2020～2022	10	2020～2022	
3	エネ起	350699	受変電設備及び配電設備に係るその他の削減対策	2020～2022	45	2020～2022	34.2
4	エネ起	380752	LEDの導入	2020～2022	25	2020～2022	106.1
5							
6							
7							
8							
9							
10							

9 自然エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

機器の種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
太陽光発電	Kw	110	0	110	110	110

様式1号  
(総括票)

10 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績 (所、t-CO<sub>2</sub>)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上								
1,500k1以上 3,000k1未満	1	3,747	1	3,943	1	3,937	1	3,684
1,500k1未満	1	245	1	217	1	213	1	273
合計	2	3,992	2	4,160	2	4,150	2	3,957

11 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 (t-CO<sub>2</sub>)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO <sub>2</sub>	0	0	0	0
CH <sub>4</sub>	0	0	0	0
N <sub>2</sub> O	0	0	0	0
HFC	0	0	0	0
PFC	0	0	0	0
SF <sub>6</sub>	0	0	0	0
NF <sub>3</sub>	0	0	0	0
合計	0	0	0	0

12 次世代車使用台数等の導入状況 (台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車	0	0	0	0
電気自動車	0	0	0	0
燃料電池自動車	0	0	0	0
クリーンディーゼル自動車	0	0	0	0
その他 (ハイブリッド等)	12	12	10	16
合計	12	12	10	16
自動車総数	24	24	23	22
次世代車導入割合	50	50	43.5	72.7

様式1号  
(総括票)

1.3 交通対策状況

区分	実施内容
公共交通機関の利用促進	ノーマイカー通勤の推進
自転車利用促進	
来客者の交通対策	
物流の合理化	外部倉庫機能の構内取り込みによる物流動線の短縮

1.4 環境配慮活動状況

環境配慮活動	活動内容の詳細		実施年度
	実施内容		
<input type="checkbox"/> SDGs	長野県SDGs登録制度へ登録している		
<input checked="" type="checkbox"/> 環境マネジメントシステム	環境マネジメントシステムを導入している		H9年度
	名称	ISO14001	
<input type="checkbox"/> TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース (TCFD) 支持を表明している		
<input type="checkbox"/> グリーンボンド	グリーンボンドを発行している		
<input type="checkbox"/> ESG投資	ESG対話プラットフォームに登録している		
<input type="checkbox"/> SBT	SBT を策定済、またはコミットしている		
<input type="checkbox"/> RE100	<input type="checkbox"/>	RE100にコミットしている	
	<input type="checkbox"/>	再エネ100宣言RE Action へ参加している	
<input checked="" type="checkbox"/> その他	廃棄物の削減とリサイクル率向上		2022年度

1.5 自由記載欄

<ul style="list-style-type: none"> <li>・持続可能な社会に貢献する製品の設計を実施</li> <li>・「森林の里親促進事業」で森林保全活動実施</li> </ul>
--